

## 北区 炊き出し機器を高校に寄贈

浜松市中区の総合エネルギー業「エネジン」は県立浜松湖北高PTAに、災害時に役立つ炊き出し機器を寄贈した。20日に同市北区の同校で開かれたPTA総会で、同社の上村真孝執行役員がPTA関係者に目録を手渡した。

同校は地元住民の避難施設に指定されている。同社が昨年、同校にガス供給設備を設置した縁から、地域防災に役立ててもらおう



目録を読み上げるエネジンの  
上村執行役員（右） 〓浜松市  
北区の県立浜松湖北高

と寄贈した。鍋、調理台、ガスホースなどをセットにした機器で、ご飯と汁物を同時に調理できる。同校敷地内の防災倉庫で保管する。